



# にじの郷たにやま通信

2017年 7月発行 第25号

発行責任者／理事長 久保 正和 鹿児島市中山町5028番地80 電話099-267-3977



## 目次

小規模多機能ホーム  
にじの郷たにやま2017年10月1日オープン…P1

2017年度事業計画 ……P2

2017年4月から改正社会福祉法が全面施行/  
2017年度 役員・評議員体制 ……P3

特養ホームの1年 ……P4

〈デイサービスセンターにじの郷たにやま・本町〉  
地域に役立つ事業所を目指して/  
公民館で出張学習会を開催 ……P5

にじのさと保育園開園10年! ……P6

2016年度事業報告・決算 ……P7

寄付をいただいた方々&ボランティアの皆様方/  
事業所案内 ……P8

完成イメージ図

## 小規模多機能ホームにじの郷たにやま 2017年10月1日オープンします。

社会福祉法人鹿児島虹の福祉会は、今年度10月1日に特養ホーム隣に「小規模多機能ホームにじの郷たにやま」を開設します。虹の福祉会では九つ目

の介護保険事業となり、ここ谷山北地区では二つ目の小規模多機能型居宅介護事業所となります。

小規模多機能ホームは、利用者様の様態や希望に応じて「通い」「宿泊」「訪問」のサービスを組み合わせ「自宅で継続して生活する」ために必要な支援を行います。1つの事業所で顔なじみのスタッフによるサービス提供ですので、今まで以上に柔軟な対応が可能となります。

利用者様の想いを大切に「可能な限り住み慣れた自宅、地域で暮らす」ための支援が出来る事業所づくりとともに、認知症や介護保険の学習会など、地域の皆様に向けた取り組みも行っていきます。

建物の完成は8月末。9月に見学会を開催予定です。たくさんのお越しをお待ちしております。

▲7月4日、上棟式を行いました。

# 「3か年計画」の2年目 = **ステップ**の年

## 情勢の特徴を的確につかみ、各課題を前進させ、 2018年度(20周年の年)のジャンプの土台を作ります。

2017年度事業運営上の情勢等の特徴と主な課題は、基本報酬引き下げによる厳しい経営環境が続いており、鹿児島市の「総合事業」開始への対応とともに、社会福祉法人改革で法的に「地域における公益的な取組を実施する責務」が明記され、その対応の具体化が求められていることです。また、キャリア段位制導入の取組の推進などキャリアアップの施策がすすめられており、個々の職員の社会福祉援助技術の向上とともに、サービスの質を管理し向上させる仕組みをつくりあげることが重要な課題です。ICT(情報伝達技術)の活用も情勢が求める重点課題です。

介護職員・保育職員に対する処遇改善の新たな加算がはじまりました。キャリアに応じた処遇改善などを行い、職員の採用・定着に活用します。

### ＜事業運営の基本事項＞

- 1) 「虹の福祉会3か年計画」の2年目の年として、計画に掲げた各課題を推進します。
- 2) 介護・保育サービスの向上を図り、サービス提供体制を充実し、より多くの利用者にサービスの提供を行います。
- 3) 既存事業の安定的な運営と赤字事業所の経営対策を強化し、地域福祉の様々な事業を持続的に展開するための経営基盤を強めます。
- 4) 新規事業(小規模多機能ホーム)を軌道に乗せます。「地域包括ケア」づくりに対応する地域福祉貢献の取り組みをすすめます。
- 5) 職員の業務力量の向上とともに、電子システムの本格稼働をはじめ業務基準手順の見直し改善を推進します。
- 6) 法令遵守、法人統治を強め、法人・各事業所の適正で迅速な業務運営の改善をすすめます。



### 2017年度事業計画(概要)

- 1) 事業活動について、①介護事業は、施設介護では、安全性を向上させるとともに、ターミナル期のケアも増加しており、残された貴重な日々を充実して過ごせるよう支援に努めます。入所者の状況に応じた特養ホームとケアハウス間の連携を更にするめます。居宅介護事業では、各事業所で多様なニーズに応えられるようにし、小規模多機能ホームの開設を成功させ、これまで以上に総合的なサービス提供をすすめます。②保育事業(にじのさと保育園)は、開園10周年を迎えます。保育士を確保し入所定員の受け入れと安定した保育園運営をめざします。子どもをとりまく大人が子どもたちの発達の特徴を理解し、子どもの育ちについては関係機関と連携を図り、必要な相談を進めていながら保護者も保育者も安心して保育ができるようにします。
- 2) 事業所運営、教育研修について、介護事業では、介護サービス委員会を設置し、介護事業の質を管理する仕組みづくりをすすめます。個別ケアを推進し、ケアプラン・サービス提供計画にもとづくチームケア体制の強化をはかります。キャリア段位制を活用し、個々の介護技術の点検と指導体制づくりをすすめます。保育事業では、新卒採用者の研修を充実するとともに、保育士の年間活動のサイクルを押さえ、働き続けられる環境整備に努めます。
- 3) 人事・管理運営について、職員の採用対策を一段と強化し定員計画に基づく職員体制の安定的な確保に努めます。「職責者職務分掌規定」にもとづく組織統治(ガバナンス)を強め、キャリアアップの仕組みを整備し、新たな処遇改善加算を有効に活用します。
- 4) 経営管理について、事業所責任者による事業収支の予算管理を徹底し経営管理を強めます。
- 5) 法人運営について、改正社会福祉法に対応した定款等の諸規程の整備を行い、諸規程にもとづいた適正な運営をすすめます。
- 6) 地域貢献について、「地域包括ケア」の一翼を担うための地域貢献活動の展開について検討します。引き続き介護・保育の学生実習やボランティア体験などの受け入れに積極的に対応します。

# 2017年4月から改正社会福祉法が全面施行されました

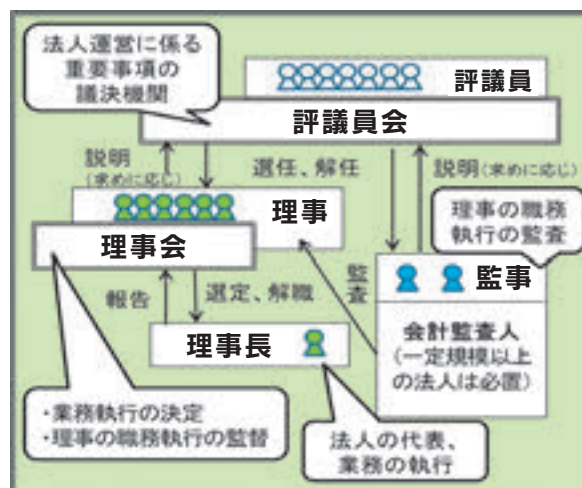
定款の変更、諸規程の整備、役員・評議員の選任など、法改正に伴う対応をすすめました。

「社会福祉法人改革」がすすめられ、社会福祉法が改正されました。今年4月からの全面施行を前に、1月の定款改定からはじまり、理事会規則や評議員会規則など諸規程の整備、3月の評議員選任・解任委員会での評議員の選任、6月の定時評議員会での役員選任まで、一連の改正法への対応を終えることができました。

改正法により、理事会は執行機関、評議員会は決議機関として相互の牽制機能をよりいっそう強めることとなります。新たに設置された評議員選任・解任委員会により評議員が選任され、役員は評議員会で選任されました。財産目録の書式が定められ、「社会福祉充実残額」の算定と報告が義務付けられています。改正法の主旨に従った適正な経営組織運営を進めていきます。

＜今回の社会福祉法改正のポイント＞

- 経営組織のガバナンスの強化
- 地域における公益的取り組みを実施する責務
- 事業運営の透明性の向上
- 財務規律の強化



## 2017年度 役員・評議員体制

〔役員〕

役職	氏名	職業・役職名
理事長	久保 正和	虹の福祉会法人本部長
副理事長	木田 博文	生協往診クリニック院長・嘱託医
理事	田中 喬也	虹の福祉会事務長
理事	小田 広行	ケアハウス施設長
理事	小園 隆	コープかごしま福祉事業部部长
理事	竹下 順造	特養ホーム施設長
理事	田中 安平	鹿児島国際大学教授
理事	水谷 吉伸	鹿児島医療生協専務理事
理事	宮田 敦代	特養ホーム副施設長
監事	上川路長生	上川路会計事務所所長
監事	加治屋忠一	南日本薬剤センター薬局長

〔評議員〕

氏名	職業・役職名
井之上敬子	コープくらしの助け合いの会
小倉 靖彦	メディコープ職員
川島 敏男	南日本薬剤センター副社長
黒川 久美	社会福祉法人麦の芽福祉会常務理事
田中かすみ	鹿児島医療生協非常勤理事
南條 晃	鹿児島大学生協専務理事
西田 一男	中山地区民生委員会会長
平田 優	コープかごしま職員
丸野 幾代	鹿児島医療生協非常勤理事
山門慎一郎	南日本薬剤センター薬剤師



▲2017年3月23日 新旧評議員慰労懇親会



▲2017年6月13日 第1回定時評議員会

# 特養ホームの1年

2016年夏～2017年春



花火大会



スイカ割り



夕食会



夏まつり



保育園児との交流



ホームセンターへ外出



秋まつり(ファッションショー)



山形屋へ外出



水族館へ外出



もちつき大会



米寿のお祝い



百寿のお祝い



クリスマス会



バラ園(錦江湾公園)



花見(慈眼寺公園)

## 特別養護老人ホーム にじの郷たにやま【ノーリフトの取り組み】

「抱えない介護、看護」を推進して3年目になります。職員の腰痛軽減だけではなく、抱えられる利用者様の不安や体の緊張を軽減することに成果がみられています。昨年は移動用リフトを新たに購入し、拘縮のある方や移乗の難しい方

などに活用しています。各チームの推進委員や機能訓練指導員が介護現場で助言や指導を行っています。福祉用具を上手に活用しながら利用者様にとっても職員にとっても「優しい介護」を勧めていきます。



# にじのさと保育園 開園10年!

保育園の門扉横、花壇に植えてあるびわの木。今年はたわわに実をつけ、子どもたちに初夏の味を届けてくれました。ちょうど10年前、ホームの利用者の方に「子どもたちに食べさせて」といただいたびわ。そのびわを食べた子どもたちが種



を植え、10年の年月をかけ大きくなり、今年たくさんの実をつけました。

▲びわの皮をむいて食べてみると、「あまい」と喜ぶ子どもたち



▶たわわに実ったびわの木

さて、10周年に先立ち昨年はイベントも行いました。7月には、記念講演会を計画し、「子どものあたりまえの生活とは」という講演と、「リズムあそびの実技」の2本立てで行いました。長年保育園に携わってこられた福岡県から講師をお呼びして、2日間の日程でたくさんの方を教壇にお呼びしました。



第10回運動会では、一期生から九期生までの卒園児に案内を出し、運動会に約50名の卒園児とその保護者が遊びに来てくれました。5歳児を担当して退職した保育者たちもわが子を連れて集まってくれました。運動会を見ていた卒園児は、園児がソーランを踊ると、身体がうずうずしてきたようで思わずフィールドの周りで踊りだしてました。また、



▲卒園年度ごとのプラカードを持って紹介しました

にじのさと保育園は保護者会がないものの、父母たちが積極的に集まり練習を重ね10年目の保育園を祝福するような息の合ったすばらしい演技を見せてくれました。



◀お母さんたちのバルーン、お父さんたちのプラカードが大盛況



10周年となる今年、保育園の看板や門扉も塗り替え、色鮮やかになりました。子どもたち、保護者たちの拠り所となるような保育園として、子どもとともに、保護者とともに、地域とともに歩んでいきたいと思っています。



# 2016年度事業報告・決算 5月23日理事会、6月13日定時評議員会にて承認

## 【介護事業】

- 施設介護では安全性を向上させる活動をさらに強めました。ケアハウスでは協力医療機関による支援体制を強めました。
- 居宅介護事業は、利用者から選ばれる事業所づくりを事業運営の基本に据え利用者拡大の取り組みをすすめてきました。小規模多機能型居宅介護事業開設の準備をすすめました。
- 介護事業整備月間を設けて、自主点検・相互点検を行いました。指導監査、実地指導では大きな指摘はなく、当日の口頭での指導などに対して改善をすすめました。

## 【保育事業】

- 「保育の質・安全性・満足度」をさらに向上させた保育活動を実践してきました。
- 保育士の確保が十分にすすまず、新たな園児受入や一時預り保育が実施できませんでした。
- 保護者への支援について、個別の相談対応を進め、地域の専門機関等との積極的な連携をすすめています。近隣の施設にも呼びかけて子育て講演会を開催しました。

## 【事業運営】

- 「職責者職務分掌規定」を改定し、職務と権限を整備しました。
- 介護サービス委員会準備会を設置し、介護過程の展開にそった検討をすすめました。
- 老施協の研修会をはじめ、ファーストステップ研修や認知症ケア研修など年度の受講計画を立て受講者を派遣しました。
- 顧問弁護士契約にもとづいて、顧問弁護士による勉強会を年に2回実施することになりました。
- 「事例検討・研修報告集第2号」を発行しました。
- 恒常的な接遇力向上をめざし、利用者の満足度調査、接遇アンケートの実施や、接遇力向上月間に取り組みました。
- ICT(情報通信技術)の活用について検討するシステム委員会を設置し、VPN(公衆回線を使用した法人内の通信網)の構築と介護業務記録管理システム導入準備をすすめています。
- 社会福祉法改定にもとづく定款の変更など組織機構整備をすすめました。

## 【決算報告】

- 当期活動増減差額は38,225千円となりました。国庫補助金等の取崩額を除いた増減差額は13,895千円でした。

## 2016年度事業報告・決算(概要)

貸借対照表(2017年3月31日現在)

(単位:千円)

科目		科目	
流動資産	376,254	流動負債	108,553
現金預金	265,850	事業未収金	24,121
事業未収金	107,272	1年以内返済借入金	57,838
その他の	3,132	その他の	26,594
固定資産	1,807,419	固定負債	352,781
基本財産	1,634,259	設備資金借入金	332,961
建物・建物付属設備	961,433	リース債務	1,228
土地	672,826	退職給付引当金	14,242
その他の固定資産	173,160	長期預り金	4,350
		負債合計	461,335
		純資産	1,722,338
		次期繰越	804,531
		(うち当期活動収支差額)	38,225
資産合計	2,183,674	負債及び純資産の合計	2,183,674

2016年度事業収支決算(2016年4月から2017年3月)

(単位:千円)

	予算	実績	予算比
介護保険事業収益	689,944	679,853	98.5%
保育事業収益	114,879	100,159	87.2%
障害福祉サービス等収益	812	80	9.9%
ケアハウス収益	41,452	45,096	108.8%
その他の事業収入	900	0	
経常経費寄附金収益	240	110	45.8%
サービス活動収益計	848,227	825,299	97.3%
人件費	527,842	520,171	98.5%
事業費	125,726	117,154	93.2%
事務費	112,412	114,174	101.6%
利用者負担軽減額	1,006	891	88.6%
減価償却費	59,877	58,807	98.2%
国庫補助金等特別積立金取崩額	△24,309	△24,329	100.1%
サービス活動費用計	802,555	786,869	98.0%
サービス活動増減差額	45,672	38,430	84.1%
サービス活動外増減差額	△1,121	△212	18.9%
経常増減差額	44,551	38,218	85.8%
予備費	7,180	0	
会計基準当期増減差額	37,371	38,225	102.3%
次期繰越増減額	772,306	804,531	104.2%
国庫補助金関係除く増減差額	13,061	13,895	106.4%

※2017年5月23日:第1回理事会、6月13日:第1回定時評議員会にて承認

## 2017年度予算概要

2017年度事業収支予算(2017年4月から2018年3月)

(単位:千円)

	予算	前年実績比
介護保険事業収益	724,933	106.6%
保育事業収益	119,868	119.7%
障害福祉サービス等収益	240	300.0%
ケアハウス収益	45,958	101.9%
介護職員初任者研修収益	0	—
経常経費寄附金収益	240	218.2%
サービス活動収益計	891,240	108.0%
人件費	568,303	109.3%
事業費	128,067	109.3%
事務費	107,352	94.0%
利用者負担軽減額	842	94.5%
減価償却費	61,024	103.8%
国庫補助金等特別積立金取崩額	△24,154	99.3%
サービス活動費用計	841,435	106.9%
サービス活動増減差額	49,805	129.6%
サービス活動外増減差額	383	-175.0%
経常増減差額	50,188	131.3%
予備費	7,360	—
会計基準当期増減差額	42,828	112.0%
国庫補助金関係除く増減差額	18,673	134.3%

※2017年3月21日:第6回理事会、第3回評議員会にて承認

2016年4月～

## ご来訪いただいたボランティアの皆様方

(順不同)

- ・合唱団「風」
- ・紅友会
- ・琉球乙女会
- ・さくら桜会
- ・ハーモニカ
- ・さくら会
- ・二胡オカリナギターの調べ
- ・中山地区民生委員会
- ・小松原一丁目町内会
- ・宇宿地区民生委員会
- ・小松原一丁目桜会
- ・医療生協小松原支部
- ・医療生協谷山東支部
- ・穂の会
- ・茶菌みどり様
- ・宮内輝文様
- ・下尾芳子様
- ・南郷尚史様

ありがとうございました。

## 寄附をいただいた方々 (順不同)

2016年4月から2017年3月まで

岩元 世徳様 野崎 麗子様  
木下 克巳様 他

誠にありがとうございました。

にじの郷 たらにやま

第18回 秋まつり のご案内

お楽しみがいっぱい!!  
家族みんなでおこしください!

とき 2017年9月17日(日)

ところ にじの郷たらにやま 鹿児島市中山町5028番地80

## 民生委員制度100周年

今年には民生委員制度ができて100周年の記念の年。誰もが安心して暮らせる地域社会の実現に向け、住民の最も身近な相談相手として民生委員・児童委員の皆様が私たちの地域でも活動を続けられています。

### 今年もありがとうございます。

毎年、5月12日の「民生委員・児童委員の日」に合わせて、奉仕作業に来ていただいています。

今年も、中山地区民生委員会、宇宿地区民生委員会の方々が、特養ホーム、ケアハウスで施設の環境整備の奉仕作業に取り組んでいただきました。



▲5/17 中山地区民生委員会(特養ホーム)



▲5/13 宇宿地区民生委員会(ケアハウス)



## 社会福祉法人 鹿児島虹の福祉会

- 特別養護老人ホームにじの郷たらにやま (ショートステイ併設)
- デイサービスセンターにじの郷たらにやま
- ヘルパーステーションにじの郷たらにやま
- 訪問入浴センターにじの郷たらにやま
- 介護支援センターにじの郷たらにやま
- 本部  
〒891-0105 鹿児島市中山町5028番地80  
TEL.099-267-3977 FAX.099-267-3180
- ケアハウスにじの郷小松原  
〒891-0114 鹿児島市小松原1丁目15-19  
TEL.099-210-5130 FAX.099-210-5223
- デイサービスセンターにじの郷たらにやま・本町  
〒891-0141 鹿児島市谷山中央3丁目4582番地 谷山中央ビル2階  
TEL.099-263-5066 FAX.099-263-5068
- にじのさと保育園  
〒891-0105 鹿児島市中山町5028番地87  
TEL.099-263-1202 FAX.099-263-1208

## にじの郷マップ

